

平成 27 年度 鹿児島大学公開講座・かごしま県民大学連携講座
「革新的治療の研究と応用の展望」

○ 講演プログラム

講演 1 「私達が開発している再生医療の新技术～iPS 細胞とウイルスベクター」

三井 薫：鹿児島大学医歯学総合研究科

遺伝子治療・再生医学分野／革新的治療研究開発センター 講師

講演 2 「本学発のがんへのウイルス医薬～研究と臨床応用の展望」

小賤 健一郎：鹿児島大学医歯学総合研究科

遺伝子治療・再生医学分野 教授／革新的治療研究開発センター センター長

○ 講演概要

“基礎研究から得られた新しい知見がどのように医療へと還元されていくのか”についての一端について、私達が鹿児島の地で行っている研究を中心に、基礎研究の立場から講演いたします。講演 1 では、細胞への遺伝子導入のためのベクターとして開発され、さらには生体への遺伝子導入による疾病の治療という医療分野へ応用されているウイルスベクターについて、特に再生医学分野で、どんな風に利用されているのかについて紹介し、さらに私達の行っている研究との関わりなどについてご紹介いたします。講演 2 では、私達が独自に開発してきた癌の革新医薬としてのウイルス・遺伝子医薬の研究の概略と、その成果として計画準備している医師主導治験について、ご紹介する予定です。